

教育的価値	具 体 の 項 目	教育課程
2【かかわる】	⑨【仲間や地域の人々とのつながり】⑬【地域づくり】 自分たちの地域のよさと地域の方々のありがたさを実感する。他校の子どもたちとのつながりを大切にする。	教科（生活）

【題材】 「世界に一つだけのリンゴを大船渡のお友達にプレゼントしよう」

【対象】 2年生

【実践の概要】

毎年行っている地元の特産物のリンゴ作りの体験を通して、地域のよさを知り郷土を愛する心を育むとともに、思いを込めて育てたリンゴを被災地の小学校にプレゼントをして交流を図っている。

【実践の詳細】

5月22日（水） 2校時 「リンゴのお花見」

- ・リンゴの先生からリンゴ作りについてのオリエンテーションを受け、その後に、リンゴの木や花を観察する。
- ・自分が育てる世界に一つだけのリンゴを大船渡の友だちにプレゼントしようという意欲をもつ。

6月11日（火） 2校時 「リンゴの摘果」

- ・大きなリンゴを育てるための摘果作業を、小さい実に「ごめんね」と声をかけながら鋏を入れ摘果をして、残した実に大きなリンゴに育つように願いを込める。

7月16日（火） 2・3校時 「リンゴの袋かけ」

- ・1か月前より大きくなっている実を観察した後に、袋かけの仕方を教わりながら、一人2個のリンゴに袋をかける。「プレゼントするリンゴだよ。おいしくなあれ。」と声をかける。

10月16日（水） 2校時 「リンゴのシール準備」

- ・世界に一つだけのリンゴをプレゼントするために、リンゴに貼るシールの文字を、「友」「元気」「喜」「来」等、それぞれが考えて書く。

10月17日（木） 2・3校時 「リンゴのシール貼りとかし立て」

- ・シール貼りの仕方を教わり、準備した相手校の校名の文字や、自分用の名前を書いたシールを貼り付ける。
- ・自分たちで作った案山子を立てる。

11月18日（月） 2校時 「リンゴの収穫」

- ・自分のリンゴを見つけ収穫する。

11月20日（水） 4校時から給食時間 「収穫祭」

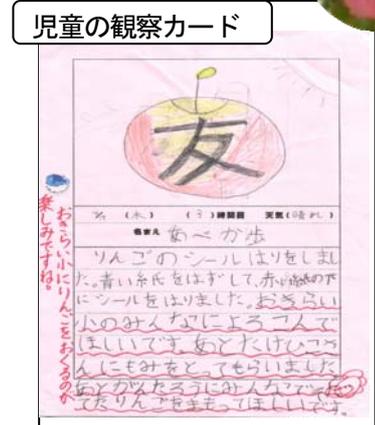
- ・お世話になったリンゴ・お米・田や畑の先生を招待して、感謝の気持ちを表すとともに、収穫したリンゴやご飯を招待者と共に全校昼食にいただく。

11月21日（木） 2校時 「大船渡のお友だちへ」

- ・大船渡の友だちへリンゴとお手紙を送る準備をする。

11月25日（月） 2校時 「ふりかえり」

- ・活動を振り返り、まとめる。



【授業の展開】 10月17日 2・3校時 「リンゴのシール貼りとかかし立て」

	学習内容・学習活動	指導上の留意点等
導入	1、前回の袋かけの作業を想起し、大きく育ったプレゼントするリンゴにシールを貼ることを確認する。 2、学習活動のめあてをつくる。 越喜来小の友だちのことを思いながら、プレゼントするリンゴにシールをはろう。	・袋かけから3カ月経ったリンゴの大きさに感動させたい。
展開	3、リンゴの先生の説明を聞き、活動の見通しをもつ。 ・シールの文字への思いを発表する。 ・シール貼りの説明を聞き、実演を見てやり方を覚える。 4、袋をかけている大きなリンゴを3個選び、シールを貼る。 5、案山子を立てる。 ・案山子の向きを子どもたちで決め、リンゴの先生に協力してもらい立てる。 ・案山子にエールを送る。	・シールに書いた文字への思いを確認することで意欲を高める。 ・文字がきちんと出るようにしっかり貼らせる。 ・リンゴを守ってほしいという願いを込めさせたい。
終末	6、振り返りをする。 ・活動の感想を発表する。 ・リンゴの先生の感想を聞く。 7、次時の確認をする。	・プレゼントする思いにふれた感想を発表させる。

児童の感想

- リンゴの摘果をしました。有住さんに「大きいのを残すんだよ。」と教えてもらいました。摘果した小さい実がかわいそうでした。大船渡の友だちにプレゼントするので、大きく育ててほしいです。
- 越喜来小の子どもたちと友だちになりたいので、「友」の字にしました。
- リンゴにシールを貼りました。青い紙をはずして、赤い紙の下にシールを貼りました。「きれいに字が出るといいな。」と思いました。越喜来小のみんなに喜んでほしいので、がんばって育てたいです。
- 案山子の「がんたろう」に、みんなで育てたリンゴをがんばって守ってほしいです。
- シールをはがしたら、越来小の「喜」の字がきれいに出ていたので嬉しかったです。

まとめ

○本校の2年生は、東日本大震災前から、地域学習としてリンゴ作りに取り組んできたが、震災を機に自分たちができる支援はないかと考えて、文字入りリンゴを被災校にプレゼントする学習活動を始めた。今年で3年目となるが、子どもたちは、自分たちだけのリンゴ作りではなく、プレゼントするためのリンゴを育てることで、地域での学びを生かして、他地域の子どもたちとのかかわりを意識した学習活動に取り組んでいる。今後も、寄り添い結び合う教育活動を継続していきたいと考えている。



保護者の感想

H25・11・23 胆江日日新聞

- 自分たちで育てたリンゴを贈って元気になってもらおうという気持ちに感動しました。
- 「喜」の文字に、学校名だけでなく「喜びが来てほしい」と願いを込めたことを知り、その気持ちが素晴らしいと思いました。